

事業所名

きっずデイ松伏

支援プログラム

作成日

2026年

3月

12日

法人（事業所）理念		私たちは、全ての人々が、輝けるステージ(居場所)を創り続けます！・生きがいとなる仕事の創造・生活の質の向上・たずさわる全ての人々に愛を持って接する。「ただいま！」と帰って来れる「第二のお家」一人ひとりが安心して過ごせる場所。					
支援方針		障害児の意思及び人権を尊重し、適切な通所支援を提供。障害児が生活能力の向上のために必要な訓練を行い、及び社会との交流を図ることができるよう、当該障害児の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて適切かつ効果的な指導及び訓練を行う。 公共交通機関を使つての外出レク等を体験し、経験を積み重ねながら、社会生活や日常生活のルールを知るとともに身につけていける様、寄り添いながら支援していく。					
営業時間		9時	0分	18時	30分	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	きっずデイ松伏での日常生活を通して、日常生活のスキル維持・向上を支援していく。➡手洗い・うがい・トイレ・鼻のかみ方・更衣動作・持ち物の整理整頓・お片付け・ひとりで行えることを増やしていく・気持ちの切り替え					
	運動・感覚	運動あそび➡マット・てつぼう・とび箱・トランポリン・大なわとび・リズムあそび・リトミック・砂あそび 季節の制作➡のり、ハサミの使い方・クレヨン、色鉛筆、絵の具等で色塗り・シールマッチング・粘土あそび・スライムあそび 団制作➡秘密基地作り・ダンボールハウス・壁面装飾					
	認知・行動	学校の宿題・きっずプリント・季節の制作・色合わせ・パズルあそび・かるた・トランプ・オセロ・人生ゲーム・知育玩具・絵合わせカード ワーキングメモリー・時間を決めての学習、修正力・集中力・持続力・達成感・自信					
	言語 コミュニケーション	お友達・スタッフとの挨拶・日常会話・活動中のやりとりから、コミュニケーションを身につけ、向上できる➡声掛け・オウム返しの促し・発生練習・発語・語彙力・読解力・音読力・手ぶり、身ぶりでのオーバーアクションでのコミュニケーション・絵本・読み聞かせ・紙芝居・パネルシアター・感情表現・指示の理解・自分からの質問					
	人間関係 社会性	きっずデイ松伏での日常生活・集団レクリエーション・課外活動・外出レク・外食レク・お買い物体験➡さまざまな体験を重ねながら、きっずデイ松伏でのお約束・社会生活でのルール・マナー等を学び、日常生活にいく。いろいろなお友達との関わりから、相手の気持ちがわかり、優しい気持ちもてる。					
家族支援		保護者様と茶話会・きっずファミリーフェスタ(夏まつり)開催・個別面談 学校・幼稚園との情報共有をしながら、随時相談対応・支援します			移行支援		小学校中学年での姉妹店「ゆめ店」への移行。 きっずデイ松伏卒業、地域・学校生活に移行➡卒業後も、何時でも遊びに来れる「第二のお家」としての支援。
地域支援・地域連携		越谷松伏放課後連・障がい者相談支援センターすずらん・障害児相談支援センターはなまる・障害福祉サービス事業所かなめ			職員の質の向上		必ず月に一回はスタッフミーティング。研修、勉強会などを通じて個人の探求心・向上心が持てるよう、意見を出し合いながら、チームワークを大切にきっずデイ松伏の職員としての自覚を持って仕事をする。
主な行事等		ファミリーフェスタ(夏まつり)・クリスマス会・毎月のお誕生日会・公共交通機関を使つての外出レク・工場見学・外食レク・食育レク・おやつレク等					